Panasonic リフォームClub

暮らしの広場

2021
3月号

●PanasonicリフォームClubは、独立・自営の会社が運営しています。●工事請負契約は、お客様とPanasonicリフォームClub運営会社との間で行われます。

Panasonic リフォームClub
リファイン所沢中央
0120-24-2221

いざというとき、大丈夫？
ハザードマップから始めるわが家の災害対策

トレンドキーワード
ハザードマップ

ご存知ですか？ハザードマップ

ハザードマップとは、お住まいの地域がどのような災害に弱いのかを知ることができるマップです。
「河川の洪水浸水」のほかに「土砂災害」「地震災害」など、災害の種類ごとにまとめられています。

●まずは、ハザードマップをチェック

01 住まいの災害対策は、自宅の立地を知ることから始まります。

自宅が浸水しやすいのか、それとも地震災害にあいやすいのかで、取るべき対策が変わってきます。効率よく備えるためにも、ハザードマップを確認しておきましょう。

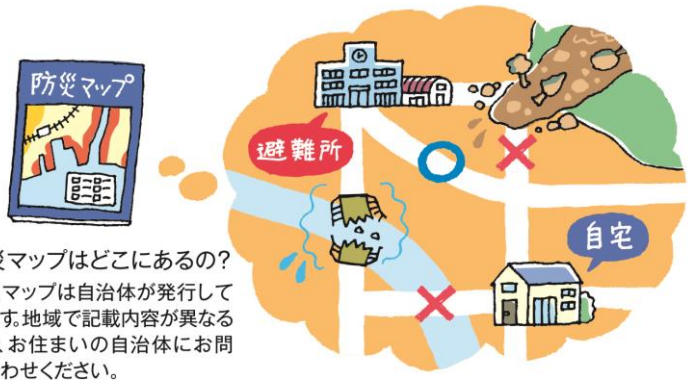
国土交通省のポータルサイトでは、「重ねるハザードマップ」と「わがまちハザードマップ」という、2種類のハザードマップが公開されています。はじめに「わがまちハザードマップ」をチェックし、ハザードマップが作成されてない地域の場合は「重ねるハザードマップ」をチェックして。

国土地理院
URL:https://disaportal.gsi.go.jp/

●次に、避難経路や避難所を確認

02 万が一の際にどこに逃げるか、防災マップでシミュレーションを。

防災マップは、避難経路や避難場所・防災機関などを示したもの。スムーズに避難できるよう、ハザードマップとあわせてチェックしておきましょう。



Q. 防災マップはどこにあるの？
A. 防災マップは自治体が発行しています。地域で記載内容が異なるので、お住まいの自治体にお問い合わせください。

●屋内で待機・避難する場合のことも考えて

03 外へ避難しづらい場合も。屋内の安全も確保して。

地震の際に倒れないように家具を固定し、出入り口や通路にものを置かないようにしておきましょう。二階に避難待機することも考えて、階段まわりも日ごろから片付けて。

戸建てで最大
17項目 97個所診断！
パナソニックの住宅健康診断
家検®
いえけん

住まいの健康診断「家検」で、
メンテナンスが必要な箇所を確かめて。
「被災しやすい災害」へ備えるためにも、
一度プロの目で、住まいを点検してもらいませんか。

目の届きにくい場所も

専用検査器具で綿密に

リフォームで解決！あなたの街のPanasonicリフォームClubにおまかせください。